

## 愛らしい双子ちゃん 実は12人の大家族

金山川近くの畑で汗を流している、山川ミユキさん(82)に出会いました。トウモロコシ、スナップエンドウ、ナスビ、玉ネギなど豊富な種類が育てられています。

「自分たちで食べる野菜は全部、ここで育てています」と、鎌を持つ姿もはつらつとした山川さんの元気の源は、家庭菜園だそうです。

下陳橋を渡り、北向地区へと歩いていると、防災公園で遊ぶ親子に出会いました。1歳になった双子の本田裕晴ちゃんと煌晴ちゃん、そして母親の真梨子さん(35)です。

「ここは子育てには理想の環境です」と真梨子さん。聞けば本田さん家族は、真梨子さんの両親と姉夫婦家族との12人の大家族なのだとか。



鎌を持つ姿も堂に入った山川ミユキさん



かわいらしい双子の本田裕晴ちゃんと煌晴ちゃん。母親の真梨子さんが見守ります

献立も合宿所なみの量らしく、にぎやかな食事風景を一度のぞいてみたいものです。

## 町の豊かさを 伝えたくて カフェをオープン

北向地区で、おしゃれなカフェ「農園カフェマイトリー」を見つけました。愛らしい外観と白いウッドデッキ。手入れが行き届いた庭は、亡き絵本作家、ターシャ・チュードーが愛した世界のようなです。オーナーシェフの松本美佳さん(45)は6年前、実家の納屋を改装しカレー専門のカフェをオープンさせました。

「いろんな場所を旅して、あらためてこの町はなんて豊かなんだろうと思ひ、友だちに紹介したいと思ったのがきっかけです」と松本さん。この店のお薦めはシーフードカレー。魚介のうまさを封じ込めたその味は、食欲を刺激します。もちろんお米は下陳米。食事は前日までの予約が必要でテイクアウトも可能です。



愛らしい外観の「農園カフェマイトリー」  
住所/益城町下陳734-1  
電話/090-4349-5254  
営/11時~15時

「農園カフェマイトリー」で人気のシーフードカレー



おいしいカレーを提供するオーナーシェフの松本美佳さん

## 散歩の終わりに

下陳地区の「千光寺」まで歩いてみました。ここは益城三十三ヶ所めぐりの第三十三番札所で、フットパスクースの一つでもあります。参道入り口の高台の広場からは、金山川に架かる工津橋が見えます。

上陳・下陳地区でよく見かける石垣は、里山の情緒をもし出します。かつては洗い場として使われた水路を流れる水の音が、夏の散歩に涼しさをもたらしてくれました。



千光寺の参道口の高台から見える工津橋